



# 横浜スカーフ 関連資料リスト

## 横浜と絹の歴史

### 1. 『横浜輸出絹業史 開港百年記念』 横浜輸出絹業史刊行会 1958.3

横浜開港百年を記念して刊行された、横浜における絹物貿易の歴史をまとめた資料です。巻末には業界関係者の座談会の記録「横浜の輸出絹業を語る」が収録されています。

### 2. 『蚕糸王国日本と神奈川の顛末 蚕糸業史』 小泉勝夫／編 小泉勝夫 2006.12

神奈川県職員として蚕糸業に深く関わってきた編者が、古代から現代までの日本や神奈川の蚕糸業の歩みをまとめた資料です。

### 3. 『開港とシルク貿易 蚕糸・絹業の近現代』 小泉勝夫／著 世織書房 2013.5

蚕糸業の長い歴史の中でも、最も激しい動きをした開港から現代までの横浜・神戸のシルク貿易の歴史をたどります。

## 横浜スカーフを知る

### 4. 『横浜スカーフの概要 地域経済シリーズ』

神奈川経済研究所／編 神奈川経済研究所 1981.3

本書発行当時、国内におけるスカーフ生産量の約9割のシェアを誇っていた横浜スカーフ業界について、製造工程から製品の販売まで全面的な基礎調査を行い、その実態を明らかにしています。

### 5. 『横浜スカーフの歴史 地域経済シリーズ』

神奈川経済研究所／編 神奈川経済研究所 1981.3

横浜スカーフ発展の歴史について、素材、サイズ、生産技術の面からその変遷をたどります。

### 6. 『横浜捺染－120年のあゆみ』 日本輸出スカーフ捺染工業組合 1995.12

捺染並びにその周辺技術に的を絞って「横浜スカーフ」の歴史を振り返った1冊です。

### 7. 『横浜スカーフ 木版更紗から現代まで 特別展』

横浜市勤労福祉財団／編 横浜市勤労福祉財団 1989.10

1989年に横浜市技能文化会館で開催された展示の図録です。横浜スカーフの歩み、業界、製作技術が、多くの写真・図版を用いて紹介されています。巻頭にスカーフのカラー図版を収録。

## 横浜スカーフ業界

### 8. 『藤沢藤一の歩んだ道 横浜スカーフとともに』 日本繊維新聞社 藤沢 1987.10

1917（大正6）年、15歳で横浜の絹織物貿易商にでっち入りし、その後独立して「藤沢商店」を開業。関東大震災、戦争を経験しながらも、横浜スカーフ業界の発展に大きく貢献した藤沢氏の一代記です。

### 9. 『横浜スカーフ業界の系譜 組織と人脈』 日本輸出スカーフ等製造工業組合 1989

組合事業の変遷を核として、横浜スカーフ業界の歩みを人の流れから捉えた業界史です。巻頭に輸出向スカーフのカラー図版を収録。

### 10. 『地域資源（横浜スカーフ）の活用による産業活性化事業調査報告書』

横浜市経済局 2014.3

「日本輸出スカーフ等製造工業組合」から寄贈された横浜スカーフ関係資料の整理と活用についてまとめた報告書です。2013年に実施された横浜市内スカーフ関連企業の実態調査も収録されています。

## 講師の研究論文

※インターネットから閲覧が可能です。

関東学院大学図書館のリポジトリ検索 <https://kgulibrary.kanto-gakuin.ac.jp/>

#### ・「横浜の輸出スカーフ意匠に関する調査研究(一)」山崎稔恵

(「関東学院大学人間環境研究所所報」 第10号 関東学院大学人間環境研究所 2012年5月)  
p. 3~14

#### ・「横浜の輸出スカーフ意匠に関する調査研究(二)」山崎稔恵

(「関東学院大学人間環境研究所所報」 第13号 関東学院大学人間環境研究所 2015年3月)  
p. 25~43

#### ・「横浜の輸出スカーフ意匠に関する調査研究(三)：—横浜スカーフ前史再考—」

山崎稔恵

(「関東学院大学人間環境研究所所報」 第17号 関東学院大学人間環境研究所 2019年3月)  
p. 43~62

#### ・「横浜の輸出スカーフ意匠に関する調査研究(四)：—意匠保全登録および意匠認定事業への取り組み—」山崎稔恵

(「関東学院大学人間環境研究所所報」 第18号 関東学院大学人間環境研究所 2020年3月)  
p. 45~64

中央図書館では、みなさまの調査研究・問題解決のお手伝いをしています。  
お気軽に各階カウンター・電話・ホームページの申込フォームにてお問い合わせください。  
電話：045(262)0050

ホームページ：<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/library/shirabemono/referance.html>

横浜市中央図書館 調査資料課 令和2年11月発行

